

全血血小板凝集能測定装置 品番 ISK-104

WBA-Neo

専用データアナライザー



WBA-Neo MODEL ISK-1 許可番号 13BZ2368

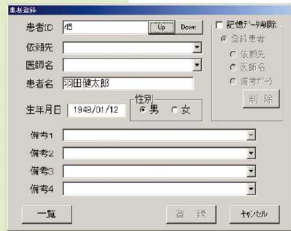
専用データアナライザー



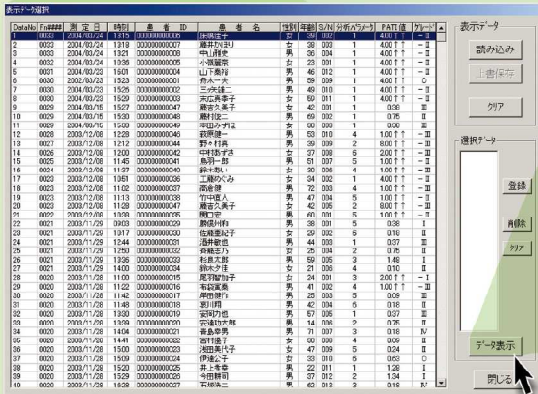
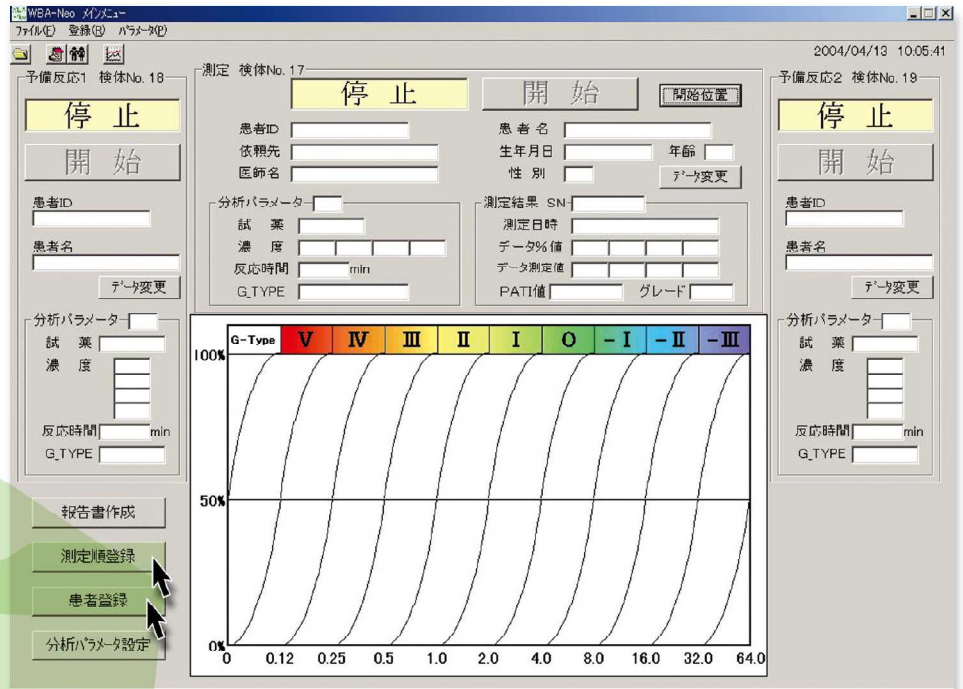
全血血小板凝集能測定装置
専用データアナライザー WBA-Neo

メインフォーム

電源をONにしWBA-Neo .Exeを実行するとプログラムが起動します。タイトル画面表示後、メインフォームが表示されます。このフォームがメインとなり、報告書作成、測定順登録、患者登録、分析パラメータ設定などすべての操作はこの画面から呼び出します。また、この画面で測定の準備(患者情報・分析パラメータ等)、測定を開始します。測定終了時にはその結果を表示します。

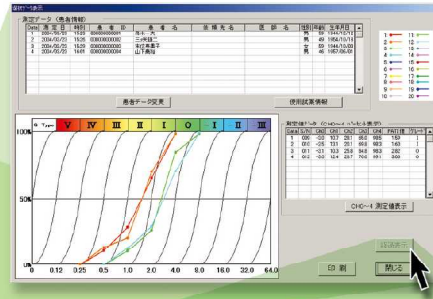


あらかじめ、患者様の登録をします。



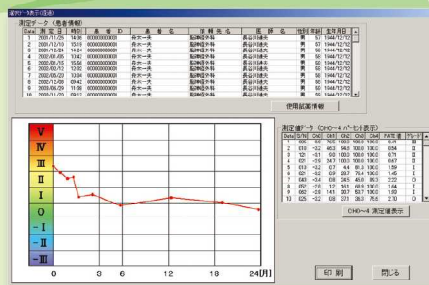
表示データ選択フォーム

測定データはすべて表示データ選択フォームのファイルに登録されます。測定データをファイルから読み出し、選択データ表示、経過データ表示で選択されたデータの表示を行います。



選択データ表示フォーム

表示データ選択で設定された測定データを表示します。選択は20例まで行えますが、同一ID(氏名)での選択は10例まで重ねて表示できます。このフォームから患者データの変更、経過データ表示及び、患者データの重ね表示の印刷ができます。



経過データ表示

表示データ選択で設定された測定データが同一ID(氏名)である時、測定結果(グレード)の経過を表示します。このフォームから経過データの印刷が行えます。

付属品



プリンター



パソコンラック

WBA-Neo専用データアナライザーはWBA-Neo(全血血小板凝集能測定装置)本体と接続し、測定結果や患者情報を編集し、診療目的に適した報告書の作成・保存をします。

*このカタログに掲載した製品は、改良のため外観または仕様の一部を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。